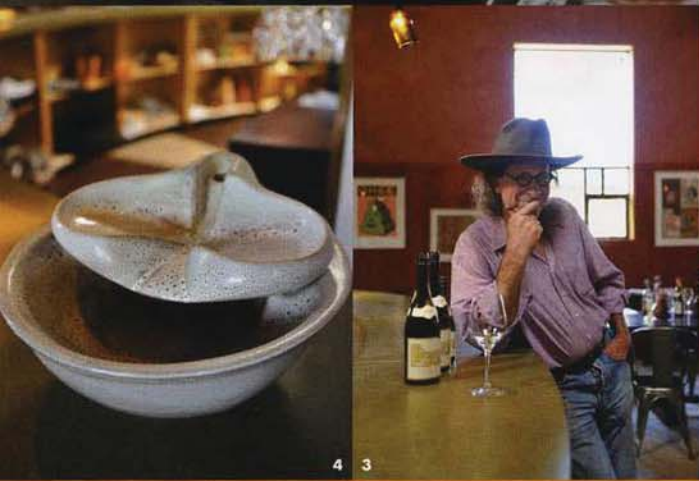




... Sweet
 ... Cookies # 6
 ... Pineapple, Roasted Strawberries, Pats # 8
 ... family-style Prix Fixe ~
 ... Young Greens, Soba + Toast
 ... Bruschetta, Fava, Artichokes, Fennel + Orange
 ... Brown Butter + Caramel

... AVAILABLE FOR ALL MENU ITEMS BY THE
 ... GLASS, QUARTER (1/4 BOTTLE) & BOTTLE



1 ワインと共に窯焼きピッツァも楽しめるカフェ。2 ルーサンヌとグルナッシュをブレンドしたシグニチャーワイン「ル・シガール・ブラン 2007」(\$22)。2008年ヴィンテージからは、すべてバイオダイナミック農法で栽培。3 ワインに磁気を取り込む装置の開発や、水の結晶や宇宙船を描いたラベルなど、奇人(?)としても有名なグラムさん。4 カフェの片隅にも、自ら開発した装置のオブジェが。

TOPIC01

BONNY DOON VINEYARD

ボニードゥーン・ヴィンヤード

カリフォルニア随一の“変わり者”が造り出す、 唯一無二の“ABC”ワイン

オーナー・ワインメーカーは、アメリカでシラーやルーサンヌなどのローヌ系品種のワインを造ったパイオニア、ランダル・グラムさん。数多くのヒットを生み出し、50万ケースを売る、カリフォルニアで3番目に大きな規模のワイナリーにまで上り詰めたが、2003年、娘の誕生を機に少数生産にチェンジ。「好きなワインだけを造って、幸せだよ」と語る。2007年からは自然酵母を使い、ストレートな味のワイン醸造を信条としている。2010年5月には、長年の夢だったカフェレストランをワイナリー内にオープンした。

● 328 Ingalls Street, Santa Cruz, CA 95060
 ☎ +1.831.425.4518
<https://www.bonnydoonvineyard.com/>

WHAT'S ABC (Anything But Cabernet, Chardonnay)?

なぜ「カベルネ、シャルドネ以外のワイン」が注目されているの

- A** 「カベルネ、シャルドネなら売れる」時代を超え、多様性を求めて、さまざまなぶどう品種のワインヘシフ
- B** 料理のライト化、カジュアル化が世界的に進行し、フランクに飲める軽い赤・白ワインがブームに!
- C** 家飲みブームも到来! 普段の料理に合わせて、飲み疲れしないワインが売れ行き好調。

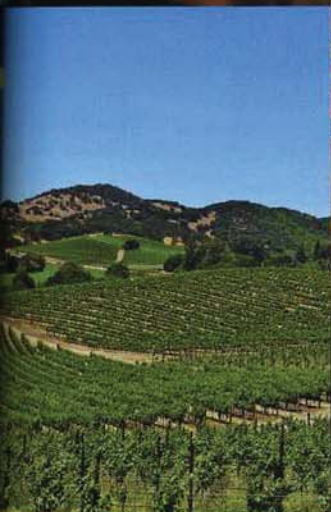


カベルネ、シャルドネだけじゃなかった!

カリフォルニアワインは、 “ABC”が最新キーワード!

“Anything But Cabernet, Chardonnay (カベルネ、シャルドネ以外の何か)”。略して“ABC”とは、軽やかで飲みやすい、いまどきワインの合言葉。ブームの中心地カリフォルニアで、9つの必訪「ABCスポット」をご案内!

Photos JUN HASEGAWA Coordination YUKO SUZUKI ●S1=約89円(2010年7月9日現在)



カリフォルニアアキユイジスといえは、素材の味を前面に押し出した、軽やかな料理を思い浮かべるはず。それに対して、同地のワインは「タンニンと凝縮感のある、カベルネ・ソーヴィニヨン種主体の赤」と「樽香が強くパッチのある、シャルドネ種主体の白」のイメージが強いのでは? だが、ナバヤソノマなど、カリフォルニアの有名ワイン産地を訪れると、日本との温度差に驚く。現地では、ワイナリーごとの個性を前面に打ち出した、カベルネ、シャルドネ以外の品種のワインが主流になりつつあるのだ。

▲ABCを知ることで、
世界のワインが見えてくる!

カリフォルニアを中心に始まったこのムーブメントは、ABC/Anything But Cabernet, Chardonnay(カベルネ、シャルドネ以外の何か)と呼ばれ、今や世界中のワイン産地が意識するキーワードになっている。例えば赤ワインなら軽やかなピノ・ノワール種やスパイシーなシラー種、白ワインならすっきりとしたソーヴィニヨン、ブラン種などがその主役。背景には、和食のブームや素材志向の高まりなど、世界的な料理のライト化傾向と、世界同時不況以後のバリエーションワイン人気がある。人々の気分は、ワインに軽やかさと優しさ、日常性を求め、そして造り手たちは、もっと自由に、土地の個性を表現したワインを生み出したがっているのだ。

だから今こそ、カリフォルニアワインに注目したい。日本からサンフランシスコまでのフライトは約9時間。そこから1時間も車を走らせれば、そこはもう、ワインと食のテーマパーク。今いちばんホットなABC。ワインに会いに、カリフォルニアへ旅立とう!